

2026年3月期 第1四半期 決算補足資料

株式会社イノベーション（東証グロース市場：3970）

スマートフォン向けサマリ（[通常版 決算補足資料はこちらから](#)）

業績ハイライト

売上高

1,591百万円（YoY + **376**百万円）

↑ 株式会社シャノン業績の取り込み開始

↓ オンラインメディア事業の売上高が前年比で減少

営業損益

△186百万円
（YoY **△217**百万円）

EBITDA

△86百万円
（YoY **△133**百万円）

↓ のれん・無形固定資産の償却開始
及び新規事業開発の推進コスト

↑ 計画比では概ね順調に推移

経常損益

△245百万円
（YoY **△276**百万円）

親会社株主に帰属する当期純利益

△186百万円
（YoY **△173**百万円）

↓ TOBに係る借入利息増加

↓ 及び借換に伴うストラクチャリング手数料

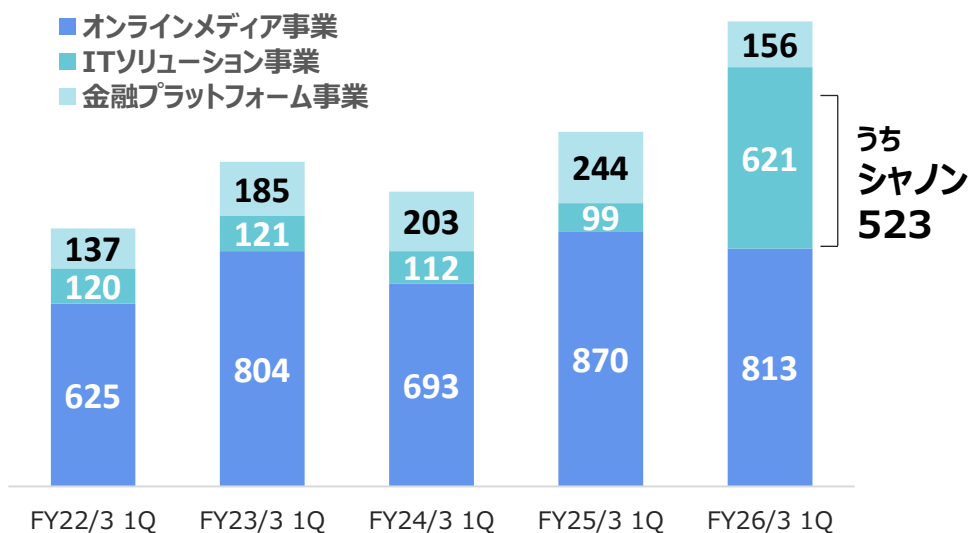
↑ 財務の安定性と投資余力を両立した
健全な資金運用体制を維持

売上高/営業損益

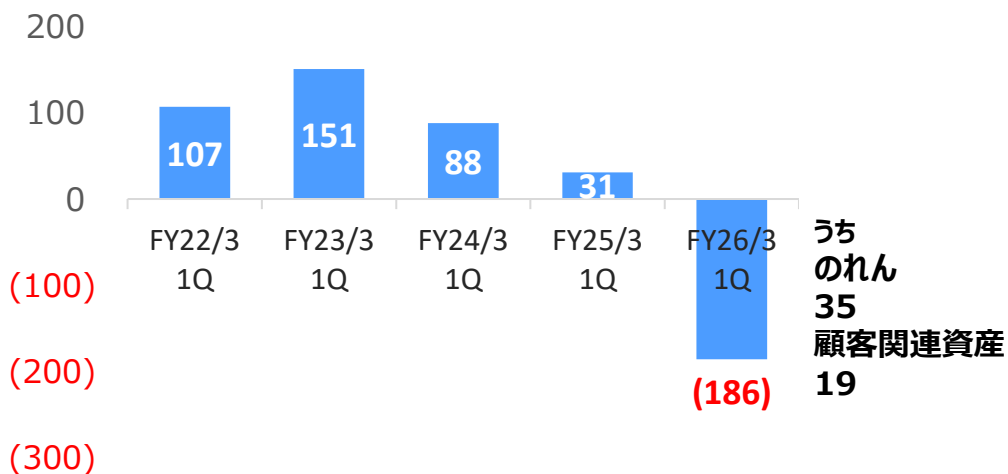
↑ 株式会社シャノンの連結開始により、
ITソリューション事業の売上高が大きく伸長

↓ オンラインメディア事業の影響、のれん・無形固定資産の償却
及び新規事業開発の推進コストを先行的に計上

▶ セグメント別売上高 単位：百万円

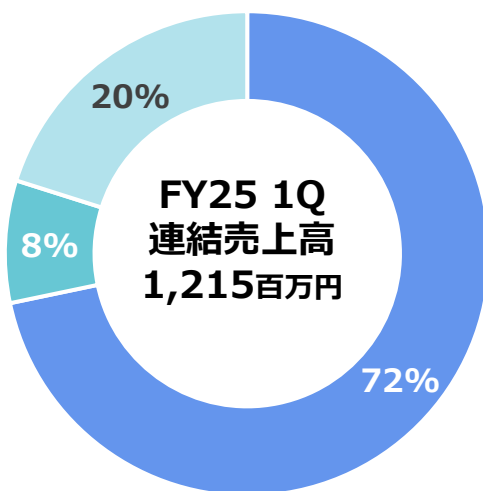


▶ 営業損益 単位：百万円

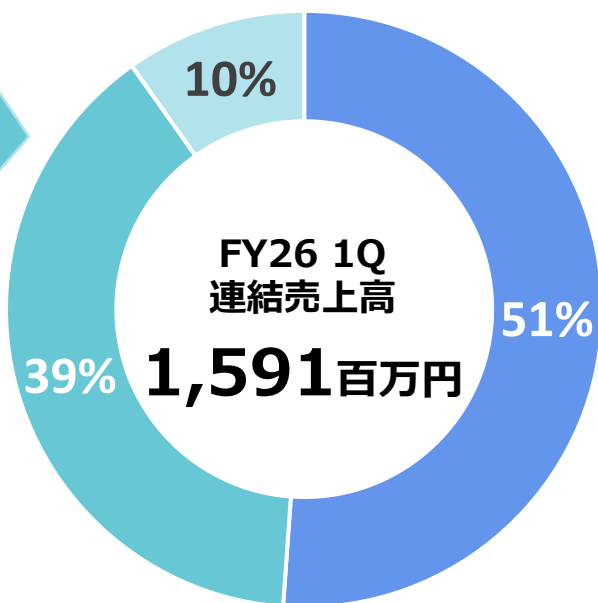


セグメント別売上高構成

- ↑ 株式会社シャノンの連結開始により、ITソリューション事業の構成比が大きく伸長
- ↑ 連結売上高に占める割合は約40%まで上昇し、ストック収益比率が向上



ITソリューション割合増(+31%)



- オンラインメディア事業
- ITソリューション事業
- 金融プラットフォーム事業

株式会社シャノン TOB後のPMI進捗

2025年4月

新経営方針の制定（利益志向及びガバナンス強化）

- ・早期の黒字転換・利益志向経営への転換及びガバナンス強化のため、新経営方針KPI策定および監査等委員会設置会社へ移行
- ・株式会社イノベーションから一部の取締役が新たに選任

2025年5月

資本業務提携の正式締結

- ・グループ内のSaaS製品群の連携を本格化
- ・プロダクト間の統合的な提供や営業協業を通じた収益成長の加速を目指す

今後の計画

高収益事業へのリソース集中

- ・SaaS事業への経営資源の集中を図る

財務体質の改善

- ・構造改革の進展により営業損失を大幅に縮小
↳ **2025年12月期での営業黒字化**を目指す

製品・営業面での連携開始

- ・「List Finder」「ITトレンド」と「SHANON MARKETING PLATFORM」とのクロスセル及び営業支援体制の構築を進行
- ・グループ横断でのシナジー創出を推進